

第3回寒川町社会教育委員会議 意見報告書

第3回会議が書面開催のため、郵送等で意見報告書を提出いただきました。

①【報告事項2】新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う社会教育施設の対応について

- やむを得ない事だと思えます。決断は安全を守ります。
- 緊急事態宣言が発出され公共施設が時短に追い込まれた事や、主催事業が中止になった事などが残念に思われます。
- コロナの感染拡大により、年度前半は施設が休館状態となり、予定していた事業が出来ませんでした。休館を利用して職員の方が自らフロアの壁紙の張り替え等の作業を行い、明るく清潔になりました。後半は徐々に再開され、人数制限、マスク、検温、手の消毒等対応していました。

②【報告事項3】公民館部会、図書館部会の令和2年度協議内容報告について

- 1. 公民館部会は2回とも対面会議が実施され、図書館部会は2回とも書面開催となりましたが、それぞれ各委員の意見が反映され良かったと思えます。
2. 町の公共施設が（公民館）今後16年間待たされる様だが、メンテナンス費用のプライオリティは低いようなので、現状に鑑みレベルアップを希望します。
3. いずれの部会も人集めが課題。
- 今年度はコロナ禍の中、各公民館の講座も中止になり公民館に足を運ぶ町民が少なくなり残念である。家から出られないシニア世代は、コロナが収束すればこれを機会に公民館に行きたくなるような講座（趣味や運動健康関係など）があれば足を運ぶのではないかと。
4月発行予定の公民館ガイドが外に出る刺激になり、公民館の活性化に繋がれば良いと思えます。楽しみにしています。
- 公民館部会のメンバーはほとんど新しく委員になった方々であり、まだ知識不足でもありフリートキングで進めざるを得なかったのは残念でした。ただし、公民館に対する意見が色々出された事は良かったと思えます。

③【報告事項4】公民館、図書館の令和3年度主要事業計画案について

- スケジュールにそった実施が出来るよう希望します。
- 興味ある新規の事業（講座）が多数用意されていて、参加者が増えることを願います。あとは講座ごとのPRの工夫（ポスターなどの情報発信）が必要ですね。
- 現状ではコロナの変異ウイルスの感染の広がりもあり、不透明な部分もありますが、出来る事から各事業を再開していければと思います。また、この様な時だからこそ、人と人との繋がりや心の潤いを求める方達の場の提供も重要だと思います。感染拡大には十二分に注意して進めていければと思います。

- 資料4-④「人生の10冊」キャンペーンは楽しそうな企画です。図書館の企画展は職員さんのアイデアと思うが、利用者やボランティアにも「赤ちゃんに勧める」とか「未就学児に」「小学生に」「もっと大きい子に」読んでほしい10冊を掲げられる人もいます。良い意見と思いました。

④その他ご意見等について

- コロナ禍、自宅にて待機の間、古い文庫本、単行本を引っぱりだして読みふけりました。先に読んだ時の思い、感想とはまた別のとらえ方で発見でき、それも年のせいかなと思われます。
- コロナの影響で、テレワーク等、直接的な人と人との繋がりが制約を受けています。この様な時だからこそ、公民館の活動が重要になってきていると思います。公民館部会として、形ある一歩を残せればと思います。近隣で、公民館活動が活発な所であれば、その様な所と意見交換の場を設けてもらいたいと思います。
- 今年度の図書館部会是对面での意見交換ができませんでしたが、来年度は活発な意見交換ができると思います。来年度もまだ色々な制限があると思いますが、できることを探しながら進めていければと思います。
- 資料6(イ)児童向けサービス「調べ学習への支援」、子どもの力作を目にする機会になっており、私はとても楽しみにしています。今後も期待しています。